

令和5年度まで

- 都道府県ごとに閲覧システム設け情報公開（東京都：東京都医療機関案内サービス「ひまわり」）

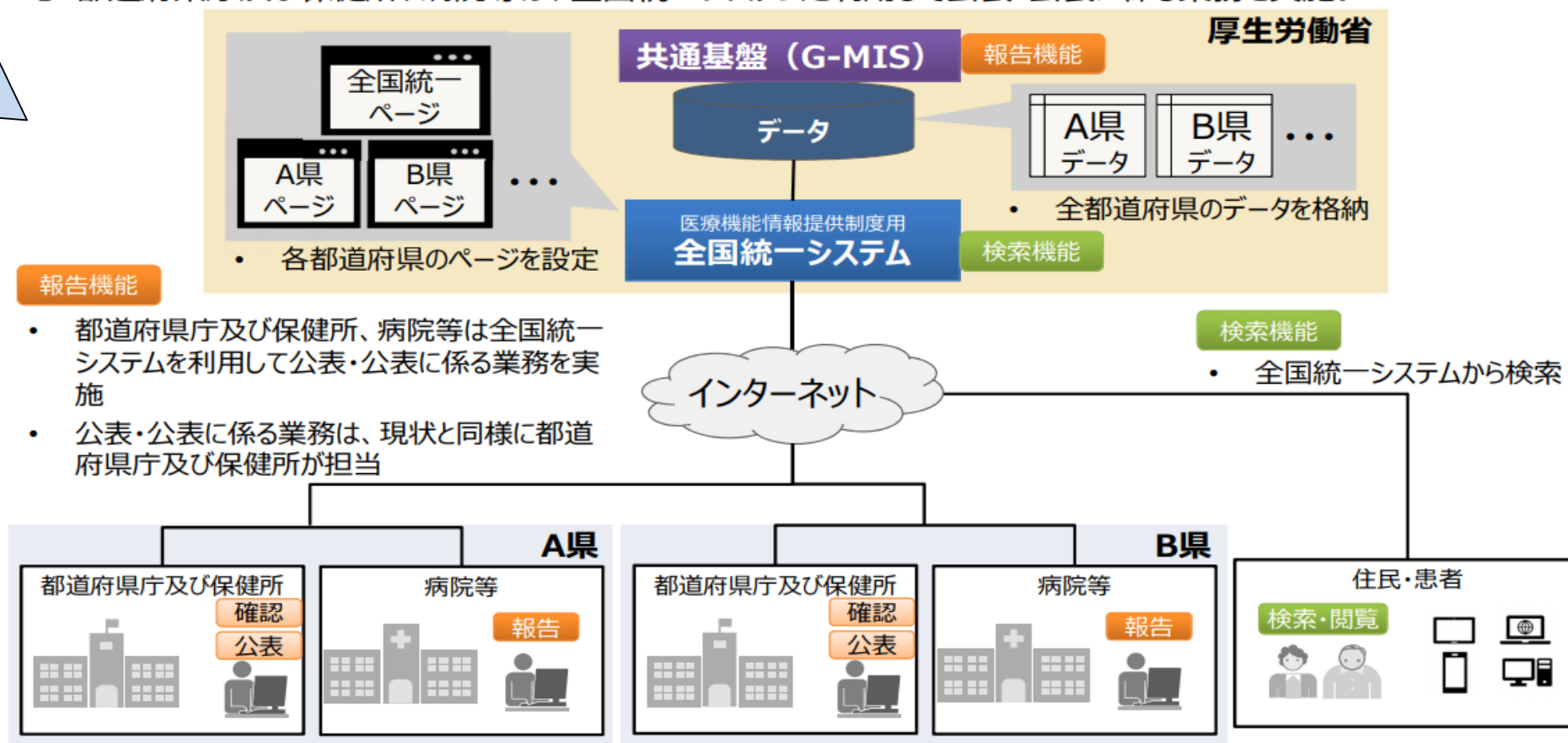
令和6年度から

- 国が構築する全国の医療機関等を検索可能な医療情報サイト（全国統一システム）で、医療機能情報を公表

構築する全国統一システムのイメージ

- 全国統一システムでは、原則全ての都道府県の現行システム及びそのデータを集約する。
 - 報告に係る機能を「共通基盤（G-MIS）」が、住民・患者等に公開する機能（検食用Webサイト）を「全国統一システム」がそれぞれ担う。
 - G-MISを活用した報告により、病院等の報告負担軽減が期待される。
- 都道府県庁及び保健所、病院等は、全国統一システムを利用して公表・公表に係る業務を実施。

- 住民・患者が利用するページは以下の2つ
- (1) 全国統一ページ
省令等に定められた報告項目は、全国の医療機関について検索可能
- (2) 各都道府県ページ
各都道府県が定めている報告項目は、当該都道府県の医療機関について検索可能



- なお、自動音声案内サービスについては、令和6年4月1日以降も東京都独自サービスとして提供